

「柔道」ってどんな活動をするの？

世界の現状は？

現在、約20名前後の柔道隊員が世界各国で活動しており、協力隊発足からこれまでの50年間で、400名以上が88か国の途上国で柔道を指導してきました。

常に20近くの国から要請があります。世界中の柔道家たちが日本人のSENSEI（センセイ）を待っています！！



「柔道」隊員とは？

【隊員の主な配属先と活動内容】

- ・柔道連盟にて子供～大人の初心者・中級者の指導
- ・公安局や警察学校にて柔道指導や護身術、逮捕術などの指導

柔道隊員として求められているのは、技術指導のみではなく、柔道の心や精神面、礼儀などの指導を通じた人づくりです。

「柔道」隊員には何が必要？

- ・ほとんどの要請で柔道参段が必要です。
(短期派遣などでは式段でも可です)
- ・指導技術も必要ですが、これは合格後に3週間程度の技術補完研修があり、そこで集中的に学びます。
- ・柔道に対する情熱。全国大会出場などの大会競技実績がなくても、柔道に対する情熱を持った多くの方が柔道隊員として活動してきました。

参考資料は？

http://world-diary.jica.go.jp/horiuchi/activity/post_45.php

↑ JICA ボランティア世界日記「がんばれ！ブータン柔道KIDS」

<http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/21/index.html>

↑ 柔道がつかないだ絆～目標は東京オリンピック～

